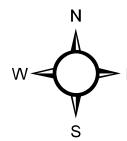


新潟県津波浸水想定図（最大流速）

(23/69) 想定波源:①佐渡北方沖地震(A)
計算条件:海岸堤防、河川堤防なし



0 0.5 1 2 km

1:25,000

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第173号)」

凡 例

流速(m/s)

0
0 ~ 0.2
0.2 ~ 0.5
0.5 ~ 0.7
0.7 ~ 1
1 ~ 2
2 ~ 3.5
3.5 ~

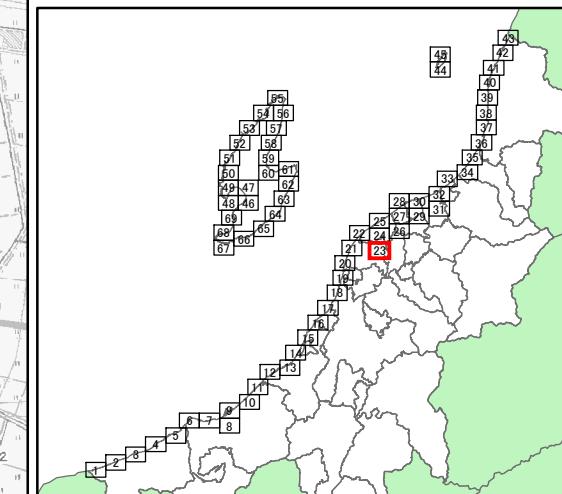
※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。

また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

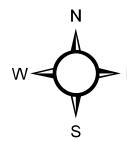
※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土地理院発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。



新潟県津波浸水想定図（最大流速）

(23/69) 想定波源:②佐渡北方沖地震(B)
計算条件:海岸堤防、河川堤防なし



0 0.5 1 2 km

1:25,000

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第173号)」

凡 例

流速(m/s)

- 0
- 0 ~ 0.2
- 0.2 ~ 0.5
- 0.5 ~ 0.7
- 0.7 ~ 1
- 1 ~ 2
- 2 ~ 3.5
- 3.5 ~

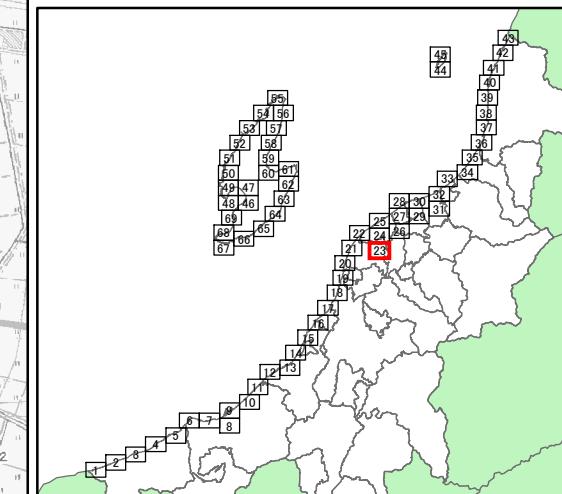
※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。

また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

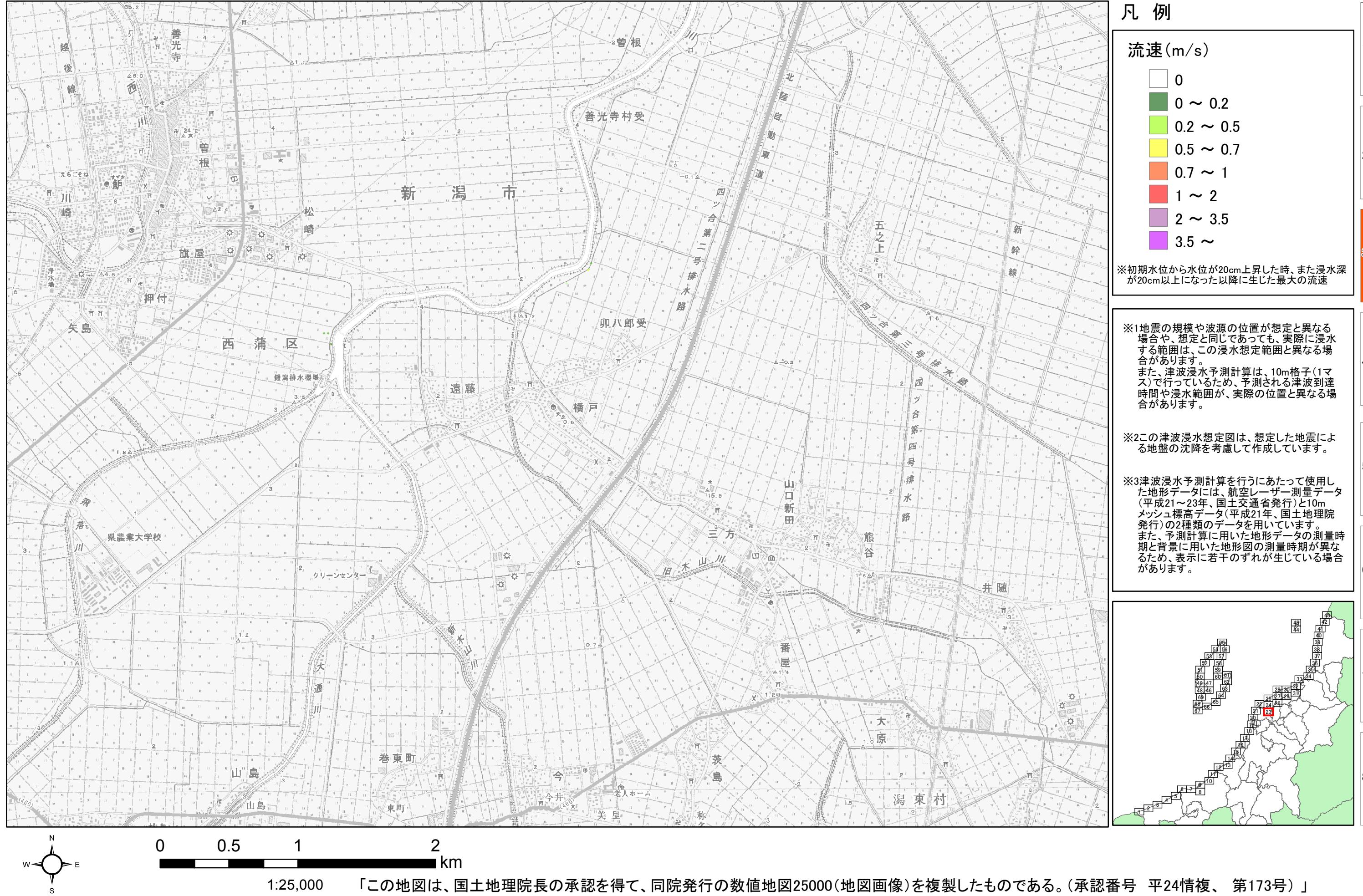
※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土地理院発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。



新潟県津波浸水想定図（最大流速）

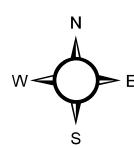
(23/69) 想定波源:③新潟県南西沖地震
計算条件:海岸堤防、河川堤防なし



25,000 「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第173号)」

新潟県津波浸水想定図（最大流速）

(23/69) 想定波源:④栗島付近の地震
計算条件:海岸堤防、河川堤防なし



0 0.5 1 2 km

1:25,000

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第173号)」

凡 例

流速(m/s)

- 0
- 0 ~ 0.2
- 0.2 ~ 0.5
- 0.5 ~ 0.7
- 0.7 ~ 1
- 1 ~ 2
- 2 ~ 3.5
- 3.5 ~

※初期水位から水位が20cm上昇した時、また浸水深が20cm以上になった以降に生じた最大の流速

※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。

また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土地理院発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。

